

1 中学校の部活動の現状について

(1) 中学校の部活動の位置づけ

中学校学習指導要領 第1章 総則 第5 学校運営上の留意事項

1 教育課程の改善と学校評価，教育課程外の活動との連携等

ウ 教育課程外の学校教育活動と教育課程の関連が図られるように留意するものとする。特に，生徒の自主的，自発的な参加により行われる部活動については，スポーツや文化，科学等に親しませ，学習意欲の向上や責任感，連帯感の涵養等，学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり，学校教育の一環として，教育課程との関連が図られるよう留意すること。その際，学校や地域の実態に応じ，地域の人々の協力，社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い，持続可能な運営体制が整えられるようにするものとする。

(2) 丹波篠山市の各中学校の部活動の現状

①平成31年度の各中学校の部活動実施要項（規定）から

・篠山中学校 資料1

部の廃止は、顧問がいなくなった場合や部員数が規定数に満たなくなった場合、協議して学校長が決定する。

・篠山東中学校 資料2

1) 部の結成は、顧問の教職員と入部を希望する生徒の状況を十分に配慮し、校務分掌検討委員会の提案により、職員会議の場で決定する。

2) 部員が活動可能な数に満たなくなった場合は、慎重に協議をし、職員会議で確認がなされた時に廃止が成立する。廃止までの流れは以下の通りとする。

○年度当初に1・2年生の部員の合計が、新チームでの大会出場人数に達しない場合、翌年の入部希望（新1年生）を待って、2年連続で大会出場人数に達しなければ、廃止を検討する。→大会出場規定人数に達しない部は、2年後に廃止。

○廃止が決定された部活動の入部希望者（新1年生）には、再度入部希望をとり、新たな部活動に入るものとする。その時点で在籍する2・3年生はそのまま活動を継続するか、新たな部活動に入って活動することができるものとする。→在籍の2年生は大会出場ができなくても、そのまま3年生終了まで活動を継続するか、新たな部に入って活動することができるものとする。（平成22年度確認事項）

・西紀中学校 資料3

- 1) 年度当初に1・2年生の部員の合計が、新チームでの大会出場人数に達しない場合、次年度に募集停止となる可能性を十分に説明した上で入部を認める。
- 2) 翌年の入部希望者を待って、2年連続で新チームでの大会出場人数に達しなければ原則として募集を停止する。新1年生は入部をさせず、次年度に廃部予定。

・丹南中学校 資料4

- 1) 年度当初に新入生の募集を行った結果、部員総数が基準部員数に達せず(チームが組めない、団体戦に出られない状態)、総合体育大会に2年連続で出場できないことが確定したとき、次の年度の新入生の募集は行わない。
- 2) 当該部活動に所属している生徒は、卒業までその部で活動を行うことができるが、本人の意思により、転部または退部することも認める。

・今田中学校 資料5

部の廃止は、顧問がいなくなった場合や部員数が規定数に満たなくなった場合に慎重に、協議し、顧問会ならびに職員会議で確認された時に成立する。

② 兵庫県中学校体育連盟による複数校合同チームによる大会参加規定 資料6

③ 部員数の不足による市内合同チーム結成の状況(令和元年初以降) 資料7

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) ソフトボール部 | 篠山中学校と篠山東中学校 |
| (2) 野球部 | 西紀中学校と今田中学校 |
| (3) 男子バレーボール部 | 篠山中学校と今田中学校 |
| (4) 女子バレーボール部 | 篠山東中学校と今田中学校 |
| (5) ホッケー部※ | 篠山中学校と丹南中学校 |

※ホッケー部は、中体連加盟の競技ではなく、市全域での合同チームの扱い

④ 部活動指導員の活用 資料8

<参考：兵庫県内の部活動の合同チームや部活数、所属生徒の推移 資料9, 10>

2 市教委としてのこれまでの取り組みについて

(1) 部活動にかかる研修会の実施

①平成29年8月25日(金) 西紀老人福祉センター 資料11

講演「中学生が伸びる運動部活動の指導と支援のあり方について」

講師 岸田昌範氏(ジュニアスポーツトレーナー)

- ・スポーツ科学に基づいたトレーニングのあり方
- ・休息の必要性と超回復 ・朝練のあり方

②平成30年8月10日(金) 篠山市民センター 資料12

講義「時代のパラダイムシフトとこれからの部活動について」

講師 有山 篤利氏(兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授)

- ・部活動が抱える問題
- ・これからの部活動の変革
- ・部活動の価値と役割
- ・多様な目的を持った部活動の運営

③令和元年10月27日(日) 武庫川女子大学 資料13

講演「運動・スポーツ部活動を巡る諸問題と展望

— 中学・高校・大学の部活動の未来— 」

講師 有山 篤利氏(兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授)

(2) 実態把握や兵庫教育大学有山篤利教授との連携 資料14、15

3 今回の提出された丹波篠山市立篠山東中学校ソフトボール部保護者会からの署名

(1) 署名の趣旨と結果の内訳

資料 16

- ①篠山東中学校ソフトボール部の存続を求めます。
 ②丹波篠山市中学校ソフトボール部活動に対する支援（活動のあり方の検討）を求めます。

篠山中 校区	篠山小学校区	151	706
	八上小学校区	159	
	城北畑小学校区	259	
	岡野小学校区	137	
篠山東中 校区	城東小学校区	489	1587
	多紀小学校区	1098	
西紀中 校区	西紀南小学校区	61	122
	西紀小学校区	27	
	西紀北小学校	34	
丹南中 校区	大山小学校区	57	602
	味間小学校区	343	
	城南小学校区	151	
	古市小学校区	51	
今田中	今田小学校区	53	53
市外	丹波市	14	34
	丹波市以外の県内	14	
	県外	6	
	署名筆数合計	3104	3104

(2) 署名提出後の対応

- 令和2年2月 4日 市長・教育長あてに署名提出
 令和2年2月13日までに 署名の点検
 令和2年2月16日 市教委とソフトボール部保護者会の協議
 令和2年2月19日 篠山東中学校学校運営協議会
 令和2年2月20日 篠山東中学校学校運営協議会報告書
 令和2年2月21日 教育長から篠山東中学校長への意見書送付
 中学校長会からの意見
 令和2年2月26日 臨時教育委員会
 令和2年2月28日 市教委とソフトボール部保護者会との協議
 篠山東中学校とソフトボール保護者会との協議